

【講義等の中止】

以下のいずれかに該当する場合は、講義等は中止します。中止の場合は、あいち・なごや強靱化共創センターのWebページ(<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/kyoso/>)でお知らせします。

- ①県内の一部又は全域に大雨、洪水、暴風、高潮における警報又は大雨、暴風、高潮、波浪における特別警報、「伊勢・三河湾」又は「愛知県外海」における津波警報又は特別警報（大津波警報）のいずれかが発表され、かつ、県内の一部又は全域に相当規模の災害が発生した場合又は発生する恐れがある場合
- ②南海トラフ地震に関する情報（臨時）が発表された場合
- ③県内で震度5弱以上、又は名古屋市で震度4以上の地震が発生し、かつ、県内の一部又は全域に相当規模の災害が発生した場合又は発生する恐れがある場合

※ネットからの申込みを推奨します FAX 申込みの場合は、滞りの御連絡が遅くなる場合があります。 ----->



申込み画面へ

平成31年度 防災・減災カレッジ受講申込書 (FAX用)

FAX: 052-908-3940

ふりがな				性別	男 女	年代 (○で囲む)	～29・30～39・40～49 50～59・60～69・70～
お名前							
E-mailアドレス ※PCメールを受け取る アドレスであること	@			防災・減災カレッジ以外の防災に 関するお知らせ（メールのみ） ☐ 受け取らない（必要の無い方は チェックを入れてください。）			
メールアドレスの無い方 のみFAX番号必須	() -						
ご住所	〒 -			電話番号 (日中ご連絡が 取れる番号)	() -		
職業	①会社員 ・ ②自営業 ・ ③公務員 ④学生 ・ ⑤主婦 ・ ⑥無職			所属団体名（企業防災コース、防災行政コース受講者は必須）			
参加動機	①職業上必要 ・ ②地域防災活動に役立てるため ・ ③知識習得のため ④その他 ()						

〈参考〉防災基礎研修日程／会場 A：6月20日／名古屋大学豊田講堂ホール B：7月6日／豊田市福祉センターホール
C：9月28日／名古屋大学理学南館坂田・平田ホール D：10月2日／愛知県西三河総合庁舎大会議室

↓金額を○で囲み、□に☑を入れてください。

防災基礎研修 (1日)	必須	¥2,000	□A:6月20日 □B:7月6日 □C:9月28日 □D:10月2日	
各コース (各2日)	任意 (複数選択可)	¥4,000	市民防災コース	□前期 □後期
		¥4,000	企業防災コース	□前期 □後期
		¥4,000	防災行政コース	□前期 □後期
		¥4,000	地域防災コース	□前期 □後期
		¥4,000	防災VCoコース	□前期 □後期
選択講座 (各1日)		¥2,000	啓発指導講座	□前期 □後期
		無料	救命救急講座	□前期 □後期
防災・減災ツアー (各1日)		¥2,000	□防災・減災ツアー〔三の丸〕	
		¥2,000	□防災・減災ツアー〔歴史地震〕	
合計		¥		

※申込みいただいた個人情報は責任を持って管理し、目的外の使用は致しません。

お問い合わせ先

本事業は、あいち・なごや強靱化共創センターがニッコアイエム株式会社に委託して実施しております。
ニッコアイエム株式会社 電話：052-908-3939、メール：info@bosai-gensai-college.com

平成31年度 防災人材育成研修

防災・減災カレッジ

～地域協働による“ひと・まち・みらい”の創造～

主催：あいち防災協働社会推進協議会、あいち・なごや強靱化共創センター

共催：愛知県、名古屋市、国立大学法人名古屋大学、愛知県商工会議所連合会、一般社団法人中部経済連合会、

防災のための愛知県ボランティア連絡会、なごや災害ボランティア連絡会

協力：豊田市



市民、企業、行政の皆様、
是非ご受講ください。

あいち防災キャラクター
防災ナマズン

南海トラフ地震などの大規模災害に備え、行政、事業者団体、地域団体、ボランティア団体等で構成するあいち防災協働社会推進協議会及びあいち・なごや強靱化共創センターが、県民一人ひとりの防災意識を高め、自助、共助の取組を推進する防災人材を育成するため、平成31年度「防災・減災カレッジ」を開催します。市民、企業、行政の皆様、是非、御参加ください。



※あいち・なごや強靱化共創センター
愛知県、名古屋市、名古屋大学が、産業
界と共に、大規模災害発生時においても、
愛知・名古屋を中核とした中部圏の社会・
経済活動が維持されるための研究開発や
事業を、産学官が戦略的に推進するため、
平成29年6月に設立。

<特典1>

防災・減災について手軽に学
ぶことができ、受講者同士の
交流も深まります。

<特典2>

所定のコース・講座を修了し
た方には、修了証や資格認定
カードが授与されます。

<特典3>

所定のコースを修了し、レ
ポートを提出した方は、防災
士資格取得試験の受験資格が
得られます。



写真提供：岩手県山田町
▲東日本大震災(2011年)



▲平成30年7月豪雨(2018年)



熊本地震(2016年)▶

募集期間
5月13日月
▼
6月3日月

1 開催目的

南海トラフ地震などの大規模災害に備え、地域防災力の向上を図るため、県民一人ひとりの防災意識を高め、自分の身は自分で守る「自助」、地域住民がお互いに助け合う「共助」の取組を推進する防災人材を育成する。

2 開催時期

2019年6月20日(木)～2020年1月25日(土)

3 会場

名古屋大学、豊田市福祉センター、愛知県西三河総合庁舎

4 受講対象者

どなたでも受講できます。

※受講料・申込方法等については、7ページを参照してください。

後期に実施する研修（防災基礎研修C、D、後期各コース等）において、定員を満たしていない場合は、追加募集します。追加募集については、あいち・なごや強靱化共創センターのWebページ(<http://www.gensai.nagoya-u.ac.jp/kyoso/>)にて7月頃にお知らせします。
追加募集期間：8月5日(月)～9月2日(月)

防災基礎研修

○防災の基礎的知識を幅広く学ぶ。

名古屋会場

- A** 6月20日(木)：名古屋大学 豊田講堂ホール **500名**
C 9月28日(土)：名古屋大学 理学南館坂田・平田ホール **300名**

9:00～9:10	開校式	あいさつ・オリエンテーション
9:15～10:25	防災概論	名古屋大学 減災連携研究センター センター長・教授 福和 伸夫
10:35～11:45	自然災害概論	名古屋大学大学院 環境学研究科 教授 山岡 耕春
12:45～13:55	防災ボランティア概論	認定特定非営利活動法人 レスキューストックヤード 代表理事 栗田 暢之
14:05～15:15	公助と自助・共助	愛知県 防災危機管理課 職員
15:25～16:35	企業防災概論	一般社団法人 日本損害保険協会中部支部 推薦 会員保険株式会社 職員

三河会場

- B** 7月6日(土)：豊田市福祉センターホール **400名**
D 10月2日(水)：愛知県西三河総合庁舎10階大会議室 **250名**

9:00～9:10	開校式	あいさつ・オリエンテーション
9:15～10:25	防災概論	名古屋大学 減災連携研究センター 客員教授 武村 雅之
10:35～11:45	自然災害概論	名古屋大学 減災連携研究センター 教授 鷺谷 威
12:45～13:55	防災ボランティア概論	災害ボランティアコーディネーターなごや 代表 高崎 賢一
14:05～15:15	公助と自助・共助	愛知県 防災危機管理課 職員
15:25～16:35	企業防災概論	一般社団法人 日本損害保険協会中部支部 推薦 会員保険株式会社 職員

★受講上の注意事項
 ・各コース等を受講する場合は、防災基礎研修は受講が必須ですので、必ず日程(A・B・C・D)のうちどれか一つを受講してください。

地域防災コース

各期 50名

○防災活動に積極的に取り組んでいる自主防災組織の事例やワークショップ等を通じて、地域防災力の向上策などについて学ぶ。

- 前期** (1日目) 8月24日(土)：名古屋大学 減災館
後期 (1日目) 11月30日(土)：名古屋大学 減災館

9:30～10:30	地域防災力の向上	認定特定非営利活動法人 レスキューストックヤード 常務理事 浦野 愛
10:40～11:10	災害時の要配慮者支援	愛知県 地域福祉課 職員
11:20～12:20	避難所運営	名古屋大学 減災連携研究センター特任准教授 荒木 裕子
13:20～14:40	先進事例紹介(自主防災組織等)	昭和区ホーム・ファイヤー・モニターズ・クラブ連合会(名古屋市) 武豊町防災ボランティアの会(武豊町) 津島市神守小学校区自主防災会(津島市)
14:50～17:00	ワークショップ 「地域防災力を高めるためのアイデア出し」	認定特定非営利活動法人 レスキューストックヤード 常務理事 浦野 愛 名古屋みどり災害ボランティアネットワーク 代表 岡田 雅美 防災のための愛知県ボランティア連絡会 なごや災害ボランティア連絡会

防災VCoコース

各期 30名

○災害ボランティアセンターの設置・運営体験等を通じて、ボランティアコーディネーターの知識・技術を学ぶ。

- 前期** (1日目) 8月24日(土)：名古屋大学 減災館
後期 (1日目) 11月30日(土)：名古屋大学 減災館

カリキュラムは地域防災コースと同じ

市民防災コース

各期 160名

○災害と防災の知識をより深く学ぶ。

- 前期** (1日目) 7月20日(土)：名古屋大学 豊田講堂シンポジオン
後期 (1日目) 10月26日(土)：名古屋大学 野依記念学術交流館カンファレンスホール
(2日目) 7月27日(土)：名古屋大学 理学南館坂田・平田ホール
(2日目) 11月9日(土)：名古屋大学 野依記念学術交流館カンファレンスホール

9:30～10:50	地震と火山	名古屋大学大学院 環境学研究科 准教授 山中 佳子
11:00～12:10	地形と活断層	名古屋大学 減災連携研究センター 教授 鈴木 康弘
13:10～14:20	地震動と液状化	名古屋大学 減災連携研究センター 副センター長・教授 野田 利弘
14:30～15:40	水害と避難	名古屋大学 減災連携研究センター 副センター長・特任教授 田代 喬
15:50～17:00	心のケア	名古屋大学大学院 教育発達科学研究科 准教授 狐塚 貴博

9:30～10:30	前期 住まいの安全と防災まちづくり 後期 災害医療	名古屋大学 減災連携研究センター 准教授 平山 修久 名古屋第二赤十字病院 救急科部長 稲田 眞治
10:40～11:40	災害情報	名古屋大学 災害対策室 教授 飛田 潤
11:50～12:50	建築物の耐震化	名古屋大学 減災連携研究センター 特任教授 護 雅史
13:40～14:40	津波と高潮	名古屋大学大学院工学研究科 教授 水谷 法美
14:50～15:50	前期 災害医療 後期 住まいの安全と防災まちづくり	名古屋第二赤十字病院 救急科部長 稲田 眞治 名古屋大学 減災連携研究センター 准教授 平山 修久
16:00～17:00	防災教育論	名古屋大学大学院工学研究科 准教授 川口 淳

企業防災コース

各期 60名

○BCPの策定・改善に積極的に取り組んでいる企業の取組やあいちBCPモデルなどを学ぶ。

- 前期** (1日目) 8月23日(金)：名古屋大学 減災館
後期 (1日目) 11月8日(金)：名古屋大学 減災館
(2日目) 9月13日(金)：名古屋大学 減災館
(2日目) 11月15日(金)：名古屋大学 減災館

9:30～10:00	愛知県の中小企業のBCPについて	愛知県 中小企業金融課 職員
10:10～17:00	BCP概論 & BCP策定演習	一般社団法人 日本損害保険協会中部支部 推薦 会員保険株式会社 職員

★受講上の注意事項
 ・本コースは、BCP未策定企業が対象です。

9:30～12:00	事例報告	株式会社マルフ 代表取締役社長 鳥原 久資 株式会社工業株式会社 代表取締役 梶原 勝
13:00～17:00	ワークショップ	名古屋大学 減災連携研究センター 准教授 都築 充雄 名古屋大学 減災連携研究センター 特任准教授 菅沼 淳 名古屋大学 減災連携研究センター 教授 利藤 房男

防災行政コース

各期 50名

○行政の防災に関する取組や、体験ゲームを通じて災害時の対応を学ぶ。

- 前期** (1日目) 7月12日(金)：名古屋大学 減災館
後期 (1日目) 12月6日(金)：名古屋大学 減災館
(2日目) 7月19日(金)：名古屋大学 減災館
(2日目) 12月13日(金)：名古屋大学 減災館

9:30～10:30	日本の防災行政の変遷	名古屋大学 減災連携研究センター 教授 西川 智
10:40～11:30	防災と対応力の強化(地震)	愛知県 防災危機管理課 職員
11:40～12:40	防災と対応力の強化(風水害)	愛知県 河川課 職員
13:30～14:20	自治体における危機管理	愛知県 防災危機管理課 職員
14:30～15:20	災害救助法	愛知県 災害対策課 職員
15:30～17:00	避難所運営ゲーム	愛知県 災害対策課 職員

9:30～10:30	県警の活動状況	愛知県警 災害対策課 職員
10:40～11:40	消防活動について	前期 名古屋市消防局 職員 後期 調整中
13:00～14:10	減災まちづくりの展開	名古屋都市センター調査課 職員
14:20～14:50	行政における協働	前期 名古屋市 市民活動推進センター 職員 後期 愛西市 市民協働部 防災安全課 職員
15:00～17:00	クロスロードゲーム	防災ボランティア岡山 代表 鷺見 修

★受講上の注意事項
 ・各コース(2日間)は、1日目及び2日目ともに、前期又は後期を受講してください(前期1日目と後期2日目のような受講はできません)。
 ・各コース(2日間)及び啓発指導講座を受講する方は、先に防災基礎研修を受講する必要があります。防災基礎研修(9/28又は10/2)を受講する方は、各コース及び啓発指導講座の前期を受講することはできません。



啓発指導講座

前期 9月11日(水)：名古屋大学 減災館
後期 1月25日(土)：名古屋大学 減災館

各期
40名

○地域・会社で防災活動を実施する際の啓発手法等を学ぶ。

9:30～10:30	先進事例紹介	特定非営利活動法人災害ボランティアネットワーク 理事長	南部 美智代
10:40～12:50	ファシリテーター養成	パブリック・ハーツ 代表取締役	水谷 香織
13:40～14:40	学校における防災教育	愛知県 教育委員会保健体育課 職員	
14:50～15:50	室内の地震対策	たくみ設計室	鈴木 啓之
16:00～17:00	身近なものでできる防災対応	あいち防災リーダー会 啓発本部長	早川 澄男

メディア講座

1月11日(土)：名古屋大学 減災館

50名

○災害報道の現状や課題を学ぶ。

9:30～10:30	災害取材の基本	名古屋大学 減災連携研究センター 客員教授 隈本 邦彦	
10:40～11:40	災害報道でよくある失敗		
11:50～12:50	現役新聞記者の経験から	中日新聞編集局 社会部防災担当	後藤 厚三
13:40～14:40	テレビデスクの経験から	中京テレビ放送機	高橋 宏明
14:50～15:50	報道のために必要な地震・津波の基礎知識	名古屋大学 減災連携研究センター 客員教授 隈本 邦彦	
16:00～17:00	質疑応答・討論	上記、メディア講座講師陣	

救命救急講座

前期 10月5日(土)：名古屋大学 減災館
後期 1月24日(金)：名古屋大学 減災館

各期
30名

○救命救急の実践を学ぶ。

9:30～12:30	救命救急講座	名古屋市消防局
------------	--------	---------

各期
40名

○行政機関の防災・減災対策や、街歩きを通じて過去の地震の教訓を学ぶ。

三の丸	10月15日(火) 集合：愛知県庁本庁舎1階休憩コーナー 解散：同上	歴史地震	11月2日(土) 集合：覚王山日泰寺 山門前 解散：地下鉄「自由ヶ丘」駅付近
	14:00～17:00 中部地方整備局 愛知県庁西庁舎 耐震通信局 愛知県自治センター 災害情報センター 愛知県庁本庁舎 無線統制室		14:00～17:00 名古屋大学 減災連携研究センター 客員教授 武村 雅之



会場案内図

名古屋大学への交通アクセス



名古屋大学 東山キャンパスマップ

- ① 豊田講堂 ホール・シンポジオン ② 減災館 ③ 環境総合館 レクチャーホール
④ 理学南館 坂田・平田ホール ⑤ 野依記念学術交流館 カンファレンスホール



名古屋市営地下鉄 名城線「名古屋大学」駅下車 2番出口から徒歩約5～10分

豊田市福祉センター

愛知県豊田市錦町1-1-1



- 名鉄三河線「豊田市」駅から徒歩約30分、「上挙母」駅から徒歩約10分
- 愛知環状鉄道「新豊田」駅から徒歩約35分、「新上挙母」駅から徒歩約15分

愛知県庁本庁舎

愛知県名古屋市中区三の丸3-1-2



- 名古屋営地下鉄 名城線「市役所」駅下車 3番出口から徒歩約3分

愛知県西三河総合庁舎

愛知県岡崎市明大寺本町1-4



- 名鉄名古屋本線「東岡崎」駅下車 北口から徒歩約5分

覚王山日泰寺

愛知県名古屋市中区千種区法王町1-1



- 名古屋営地下鉄 東山線「覚王山」駅下車 1番出口から徒歩約10分

受講料・申込方法等のご案内

1 主な受講料

防災基礎研修 (1日): 2,000 円、防災基礎研修 (1日)+各コース (2日): 6,000 円

※防災基礎研修 (1日) は受講が必須です。各コース (各2日)、選択講座 (各1日) 及び防災・減災ツアー (各1日) の受講は任意 (複数選択可) です。詳しくは8ページをご覧ください。

※平成30年度から企業防災コースのうちBCP策定中・策定済企業向けの講座は、あいち・なごや強靱化共創センターが別途開催しています。詳細については別にお知らせします。

2 申込方法

＜個人申込み (個人が受講料を負担) の場合＞

- ・Web上の所定のページ (<https://www.bosai-gensai-college.com/>) の個人用又は右のQRコードより入力画面に進んでいただくか、8ページの受講申込書に御記入の上、FAX (052-908-3940) で仮予約をしてください。
- ・仮予約受付後、ニッコアイエム㈱から仮予約者宛てに請求書をメール又はFAXで送付しますので、指定された支払期限までに、最寄りの銀行・郵便局で受講料をお支払いください。受講料支払い後に、本予約となり受講することができます。



申込み画面へ

＜団体申込み (団体が受講料を負担) の場合＞

- ・Web上の所定のページ (<https://www.bosai-gensai-college.com/>) の団体用より入力画面に進んでいただき仮予約をしてください。
- ・仮予約受付後、ニッコアイエム㈱から仮予約者宛てに請求書をメールで送付しますので、指定された支払期限までに、最寄りの銀行・郵便局で受講料をお支払いください。受講料支払い後に、本予約となり受講することができます。

※注意事項

- ・仮予約のまま受講料のお支払いがなく支払期限が到来した場合は、仮予約を取り消します。
- ・一旦お支払いいただいた受講料は、返却できません。
- ・先着順に受け付けます。定員に達した場合には、お断りさせていただくこともございますので、ご了承ください。

3 講習会当日

- ・2～4ページ記載の各講座・コースの会場・開始時間に集合してください。受付は開始時間の30分前から行います。
- ・筆記用具を御持参ください (研修資料は当日配布します。)

4 防災・減災カレッジを受講した場合の特典

【資格認証について】

以下の一定の条件を満たした方で希望者には、資格認証カードが授与されます。

- ・防災・減災カレッジ防災リーダー証
「防災基礎研修」+「地域防災コース」+「啓発指導講座」の修了者
- ・防災・減災カレッジ防災ボランティアコーディネーター証
「防災基礎研修」+「防災VCoコース」の修了者
- ・防災・減災カレッジまちづくりアドバイザー証
「防災基礎研修」+「地域防災コース」の修了者

※平成24年度～30年度開催の防災・減災カレッジで受講したコースと本年度受講コースを合わせて上記の内容を満たしていれば、資格認証が得られます。

【防災士資格取得について】

以下の①～③の条件を全て満たした方は、防災士資格取得試験の受験資格が得られます。

- ①防災基礎研修及び市民防災コースを修了すること (必須)
- ②次のいずれかのコースを1つ修了すること
企業防災コース、防災行政コース、地域防災コース、防災VCoコース
- ③防災士教本に基づく所定のレポートを提出すること。

※別途、教本代、試験受験料が必要です。

※合格後の認証登録時には、普通救命講習の修了証と認証登録料が必要です。修了証は、防災士の認定登録申請時に取得後5年以内に発行されたものであって、かつ、その講習の発行者が定めた有効期限内のものが対象です。修了証をお持ちでない方は、救命救急講座を御受講ください。

※平成24年度～30年度開催の防災・減災カレッジで受講したコースと本年度受講コースを合わせて上記の内容を満たしていれば、受験資格が得られます。

※防災士資格取得試験は2020年2月9日 (日) に実施予定です。詳細については別にお知らせします。

防災士資格取得試験の受験資格も取れるよ!

